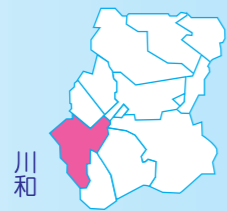
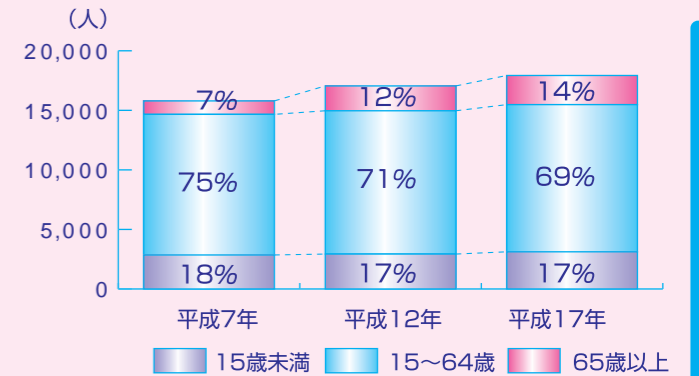


# 川和地区



\*人口 約17,900人  
 \*世帯数 約6,900世帯  
 \*平均世帯人員 2.60人  
 \*平均年齢 38.5歳  
 (平成17年3月現在)



## 目標 1 自主的な活動をつなげて 地域活動の輪を広げよう！

### 現状と課題

地域で自主的な様々な活動が行われています。地域活動の輪を広げるために、自主的な活動が横のつながりをもつことが必要です。

小学生に、昔遊びやミシンの使い方を教えています。

### これからこんなことに取り組みます！

- ◆集まる機会を増やし、話し合いの場を広げていきます
- ◆ふれあいの場や居場所づくりを積極的に推進します。
- ◆地域の行事をきっかけに、地域活動への参加を広げていきます。
- ◆互いの活動を共有する、ゆるやかなネットワークをつくっていきます。
- ◆あいさつからはじめて、顔の見える関係をつくっていきます。

### 【推進主体】

町内会自治会、地区社会福祉協議会  
 民生委員児童委員、保健活動推進員  
 老人クラブ、子ども会など



防災拠点訓練



川和連合体育祭



このほかにも地域の活動があります

川和地区連合町内会地域支え合い連絡会

川和リハビリ教室

〔子育て支援〕

育児教室（ラッコの会）、子どもの成長を考える会

〔高齢者〕

川和第一・第二・第三・第四寿会、あじさい会、コスモスクラブ  
 見睦会、川和団地シニアクラブ、ふじみ会、つづきが丘クラブ（老人クラブ）  
 福寿会ボランティアグループ、ボランティアグループ華の会（会食）  
 風とたんぽぽの会、ボランティアはまゆう（配食）

## 目標 2 多様な年齢層の力を地域に還元しよう！

### 現状と課題

川和地区では早くから福祉保健活動に取り組んでいます。子どもから高齢者まで、地域の人々のかわりを広げていく工夫が必要です。

週2回、地域で防犯パトロールをしています。

### これからこんなことに取り組みます！

- ◆多様な年齢層の力を発掘して、福祉のまちづくりをすすめます。
- ◆送迎の取組をより充実させていきます。

リハビリ教室や会食など、先進的な福祉のまちづくりを進めています。



### 【推進主体】

町内会自治会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、保健活動推進員、PTA、子ども会、老人クラブなど

## 目標 3 地域の情報を伝える仕組みをつくっていこう！

### 現状と課題

地域での交流が希薄になり、情報が円滑に伝わるのが難しくなっています。住民間で積極的な情報交換を行うとともに、情報伝達の仕組みをつくっていくことも必要です。

### これからこんなことに取り組みます！

- ◆多様な人がいろいろな形で地域情報を得られるように、情報伝達の仕組みをつくっていきます。
- ◆押し付けでなく、必要な情報・ほしい情報を求められたときに提供できるようにしていきます。

### 【推進主体】

町内会自治会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員など